

「真冬の雪上訓練」開催要項

真冬の雪上訓練					
▶開催地 滋賀県 赤坂山周辺					
▶開催日 2025年2月8日（土）から9日（日）					
▶集合場所 マキノ高原温泉さらさ前					
▶集合時間 09:30a.m.					
※天候や積雪状況により、訓練場所を変更する場合があります					
目的	冬山初級者の基本的な行動技能の習得と実践				
定員	20名（最少催行人数10名）				
受講料	会員8,000円（非会員10,000円） キャンセルされる場合は、指導・遭難対策委員会 Website トップページ下部の「お問い合わせ」へ連絡して下さい。件名を「真冬の雪上訓練」として下さい。				
講師	日本山岳・スポーツクライミング協会/日本スポーツ協会公認山岳コーチ1及び2ほか				
参加対象の目安	原則、次欄の「参加資格」を満たす方で、下記のいずれかに当てはまる方を対象としています。 ① 雪山登山歴1～3年位かつ、今後雪山登山希望の方 ② 基礎を固め、レベルアップした雪山を目指す方 ③ ご自身の山岳会で会員へ指導・支援する立場の方				
参加資格	以下の事項について、資格を満たしかつ了承いただける方 ① （一社）京都府山岳連盟の加盟会員及び、（非加盟の）一般登山者で、山岳保険に加入済であること ② この訓練は、公募登山ではなく各参加者の成長を支援する訓練であり、事故等発生の場合、主催者に重大な過失がない限り自己責任であること				
訓練内容	積雪期の基本歩行・行動技能の習得と実践				
宿泊形態	宿泊はテント泊です。 ※テントは主催者が用意します。				
行程	<table border="1"> <tr> <td> 【1日目】 開式 マキノ高原スキー場 ↓ 赤坂山周辺にて訓練開始 ↓ キャンプ場に戻り幕営 食事および交流会 </td> <td> ① ウェアリング各種装備装着 ② 歩行技能 ③ ピッケル（アックス）ワーク ④ アイゼン（クランボン）ワーク ⑤ 耐風姿勢など ⑥ 幕営・生活技能 ⑦ 装備の置き場 </td> </tr> <tr> <td> 【2日目】 04.00起床 テント撤収・車を駐車場に移動 ↓ 赤坂山周辺で滑落停止訓練 ↓ マキノ高原温泉さらさ前にて閉式 15.00（予定） </td> <td> ① 転倒時の初期制動（セルフブレイク） ② 滑落停止姿勢（セルフアレスト） ③ 休憩に適した場所・ツェルトの利用 ④ スノーシェルター </td> </tr> </table>	【1日目】 開式 マキノ高原スキー場 ↓ 赤坂山周辺にて訓練開始 ↓ キャンプ場に戻り幕営 食事および交流会	① ウェアリング各種装備装着 ② 歩行技能 ③ ピッケル（アックス）ワーク ④ アイゼン（クランボン）ワーク ⑤ 耐風姿勢など ⑥ 幕営・生活技能 ⑦ 装備の置き場	【2日目】 04.00起床 テント撤収・車を駐車場に移動 ↓ 赤坂山周辺で滑落停止訓練 ↓ マキノ高原温泉さらさ前にて閉式 15.00（予定）	① 転倒時の初期制動（セルフブレイク） ② 滑落停止姿勢（セルフアレスト） ③ 休憩に適した場所・ツェルトの利用 ④ スノーシェルター
【1日目】 開式 マキノ高原スキー場 ↓ 赤坂山周辺にて訓練開始 ↓ キャンプ場に戻り幕営 食事および交流会	① ウェアリング各種装備装着 ② 歩行技能 ③ ピッケル（アックス）ワーク ④ アイゼン（クランボン）ワーク ⑤ 耐風姿勢など ⑥ 幕営・生活技能 ⑦ 装備の置き場				
【2日目】 04.00起床 テント撤収・車を駐車場に移動 ↓ 赤坂山周辺で滑落停止訓練 ↓ マキノ高原温泉さらさ前にて閉式 15.00（予定）	① 転倒時の初期制動（セルフブレイク） ② 滑落停止姿勢（セルフアレスト） ③ 休憩に適した場所・ツェルトの利用 ④ スノーシェルター				
申込方法	京都府山岳連盟 Website トップページ NEWS-お知らせ欄に掲載の「イベント参加お申込フォーム」からお願いします。 申込フォームには、以下3つの質問にご回答ください ① 登山歴（例：夏山10年、雪山3年など）				

	② これまでに登った雪山（例：武奈ヶ岳、西穂高独標など） ③ 参加動機（例：今後 3,000m 級の雪山を目指す、初めての雪山デビューなど）	
締切日	1月25日（土）	
持ち物	① 冬山装備一式 ② アイゼン（クランポン） ※10本爪以上で、前爪のあるもの ③ ピッケル（アックス） ④ ワカン ⑤ 雪山用ゲイター ⑥ 厚手防水手袋 ⑦ 薄手手袋 ⑧ 手袋予備 ⑨ 予備靴下 ⑩ 雪山用アウター上下 ⑪ ネックゲイター ⑫ サングラス・ゴーグル ⑬ バラクラバ（目出し帽） ⑭ 日焼け止め ⑮ 保温ボトル ⑯ トレッキングポール ⑰ 冬季用登山靴	⑱ 寝袋 ⑲ 防寒具 ⑳ スリーピングマット ㉑ 救急用品（テーピング・包帯・ガーゼなど） ㉒ ハーネス ㉓ ヘルメット ㉔ スリング（60cm2本、120cm1本） ㉕ カラビナ（1枚） ㉖ ライター ㉗ ナイフ ㉘ コンパス ㉙ ホイッスル ㉚ 火器および食事 （行動食2食・夕食1食・朝食1食） <あると良い装備> 滑落停止訓練用の古い雨具など ツェルト ショベル
交通手段	【車でお越しの場合】 スキー場の有料駐車場をご利用いただけます。 【電車でお越しの場合】 JR 京都 07:23 発-（湖西線永原行）-08:34JR マキノ着 JR マキノ 09:06 発-（高島市コミュニティバス）-09:27 マキノ高原温泉さらさ着	
注意事項	① 中止連絡は、下記の指導・遭難対策委員会 Website の「お知らせ」に掲載します。 ② 中止の場合のみ連絡します。詳しくは、同委員会 Website トップページ下部に掲載の「講習会開催基準について」をご確認ください。 ③ 連絡がない時は決行となります。 ④ 登山は危険を伴います。参加者の過失（不注意やミスなど）や外的要因（天候・落石など）によって本人のみならず、他の人も巻き込む「重大な事故やケガ」につながるリスクを常に抱えています。訓練は、安全管理に万全を期しますが、これは登山の持つ内在的な危険性を排除することを保証するものではありません。その為、参加者自らも登山の持つ特性を理解し、各自、安全管理に努めてください。また、この訓練中の最終決定権は、スタッフにあるものとします。期間中はスタッフの指示に従ってください。指示に従っていただけない場合は、参加をお断りする場合があります。その場合、参加料の返金は一切行いません。 ⑤ 講習会の様子を写真撮影し、指導・遭難対策委員会 Website へ活動報告として掲載します。その際受講者の顔写真が映る場合があります。掲載不可の方は、講習会の場で必ず申し出をお願いします。 ⑥ 当日の講習進行状況により、内容を変更する場合があります。	
キャンセルについて	当日キャンセルの場合は全額ご負担 前日は 50%ご負担	
お問い合わせ	指導・遭難対策委員会 Website トップページ下部の「お問い合わせ」よりお願いします。件名を「真冬の雪上訓練」として下さい。 https://kal1948mountain.fc2.page/	
		